

会 議 録

会議の名称	令和7年度第3回埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等 地元協議会
開催日時	令和7年8月30日（土）18時00分 ～ 19時10分
開催場所	鴻巣市笠原公民館 講座室A・B
委員出席者	19名
委員欠席者	7名
組合出席者	神田管理者、藤倉事務局長、宮澤建設推進課長、田村副参事、 吉永係長、本間主査、
会議内容	1 開 会 2 委嘱状の交付 3 管理者挨拶 4 自己紹介 5 協議会の運営について 6 議題 (1) 会長及び副会長の選出 (2) 新ごみ処理施設建設事業の経過と地元協議会の今後の予 定について 7 その他 8 閉会
会議資料	・埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等地元協議会委員名簿 ・資料1 埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等地元協議会設 置要綱 ・資料2 新ごみ処理施設建設事業の経過と地元協議会の今後の予定 について ・参考資料1 新たなごみ処理等の建設に関する要望書及び検討結果 ・参考資料2 新たなごみ処理施設等整備基本計画 概要版 ・参考資料3 第2回新たなごみ処理施設等整備事業住民説明会 報 告書

発言者	内 容
	1 開会 2 委嘱状の交付 〈管理者より代表者に委嘱状を交付〉 3 管理者あいさつ 〈管理者から挨拶〉 4 自己紹介 〈委員から順に自己紹介〉 5 協議会の運営について 〈事務局から資料 1 を用いて説明〉 〈質疑なし〉 6 議題 (1) 会長及び副会長の選任について 〈委員の互選により選出〉 〈会長及び副会長あいさつ〉 (2) 新ごみ処理施設建設事業の経過と地元協議会の今後の予定について 〈事務局より資料 2 を用いて説明〉
	議長 説明が終わりました。このことについて、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。
	A 委員 事業スケジュールのなかで生活環境影響調査を実施とあるが調査結果をどのように公表する予定なのか。
	事務局 生活環境影響調査については調査結果をまとめて、構成市町の環境課、笠原公民館、当組合事務所において縦覧する予定です。 また、地元協議会においても何らかの形で報告等できればと考えています。
	A 委員 一般の方々にも分かりやすいように、例えばパンフレットに要

	点をまとめて公表したり、埼玉中部環境センターだよりや広報紙への掲載などやり方を検討してもらいたい。
事務局	どのような公表方法がよいか検討させていただきます。
B 委員	事業スケジュールの中で事業者選定を令和 7 年から進めるとあるが、進捗状況はどうなっているか。
事務局	新ごみ処理施設の事業者選定を行うにあたり、「埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等整備運営事業者選定委員会条例」を定めています。 選定委員会は、例えばごみ処理施設の建設に精通している大学教授、環境分野で活動実績のある方等の学識経験者及び 2 市 1 町の副市（町）長から構成される予定です。 この委員会において、事業者からの提案内容等に対して、専門的な見地から助言を頂きながら事業者選定を進めていきます。 現在は、選定委員会の委員の選考を進めている所です。
B 委員	新ごみ処理施設の内容は、このような施設を作りたいと選定委員会で青写真を描いて、事業者を決めていくのか、それとも大まかな施設内容で事業者が選定され、その事業者が具体的にこのような施設を作っていくと決めるのか。
事務局	基本計画において定められたごみの種類ごとの処理トン数やどのような機能を備えた施設にするかについての基本的な条件を前提に、プラントメーカーから「このような施設にします。このようにすれば効率的です。」といった提案を受けて事業者選定を進めることになります。 その中で特殊な技術を要する施設とする場合、特定の事業者に絞られてしまうことが考えられますので、競争性を確保し、経済性も含め、より良い施設建設を進めていきたいと考えています。
C 委員	事務局より、調整池の底面利用の検討といった話があったが、以前に視察に行った際、設置されている調整池が地下に埋まっていて、上に蓋をして有効利用していた。新たなごみ処理施設に設置される調整池も蓋をして地上部分を運動場や芝生にするようなイメージでよいのか。

事務局	調整池の設計や底面利用については、これから検討する事項となりますが、蓋をすることは管理上、難しいと考えています。 他施設の調整池がどのような構造か細かい所までは把握していませんが、今回、新たなごみ処理施設に計画する調整池では、普段は水を溜めないことを想定しています。そのため通常時は底面利用が可能ですので、皆様の憩いの場になるような活用をしていきたいと考えています。コンサルタントとも相談しながら今後、協議会の皆様に提案していきます。
E 委員	協議会委員名簿では、環境衛生委員が入っていない自治会があるがどのような選出になっているのか
事務局	事務局からは、地元の環境衛生委員の方の全員にお声がけいたしました。ご都合等ある方もおられ、ご協力頂ける方に委員としてご協力いただいている状況です。
D 委員	ごみ処理施設は約400億という費用が必要となる。人件費や材料費の高騰している状況で、鴻巣市の費用負担に不安がある。 また、議会においてごみ処理施設の建設についてスムーズに進んでいるのか。
事務局	基本計画における概算事業費については、プラントメーカーからのアンケート調査等で試算したものととなります。これから事業者選定を進める中で、効率的な事業の進め方で費用を抑えられるように協議を進めていきます。 また、構成市町の財政部局とも連携をとりながら進めていきます。 次に議会についてですが、このような大きな事業を進めていますので、組合議会では関係する様々な一般質問等をいただいております。また、提案した議案については予算を含め承認をいただいております。現段階では予定通り進んでいる状況です。
議長	他に質疑等ございますか。 〈質疑なし〉 無いようですので、以上で議題を終了します。

